

スポーツタウン御殿場推進協議会 設立経緯



2022年4月25日(月)

東京2020大会に向けたこれまでの取組みについて



東京2020大会に向けては、大会関連事業を推進する官民連携組織である「御殿場市オリンピック・パラリンピック推進協議会」と、市のスポーツツーリズムを牽引する「御殿場市スポーツタウン推進連絡会」が両輪で推進してきた。

御殿場市オリンピック・パラリンピック推進協議会 ※2022年3月25日解散

構成団体	活動年度	主な実施事業
御殿場市（会長） 市内官民22団体	2016年度～ 2021年度	○ロードレース、聖火リレー、ライブサイトなどの大会公式イベントの支援、実施 ○空手イタリア代表の合宿受入れ、市民交流 ○大会に向けた機運醸成 等

御殿場市スポーツタウン推進連絡会

構成団体	活動年度	主な実施事業
御殿場市観光協会（会長） 御殿場市商工会 御殿場市スポーツ協会	2016年度～ 2021年度	○スポーツ資源の情報発信 ○市内スポーツイベントの支援、魅力向上 ○サイクルツーリズム（ロードレース開催決定以降） 等

東京2020大会開催後の組織体制



スポーツのまちとして御殿場を盛り上げる官民連携組織へ改編

御殿場の魅力ある地域資源や東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーを活かしたスポーツ交流によるまちづくりは、官民が連携・推進し、スポーツで地域振興や地域経済の発展に寄与する組織体制が必要。

新たな組織体制は、ゼロから構築するのではなく、御殿場市スポーツタウン推進連絡会と御殿場市オリンピック・パラリンピック推進協議会の成果や実績、生まれたレガシーを踏まえ、両組織が創りあげて来た土台を活用し「スポーツタウン御殿場」を目指すことが出来る組織として、両組織を発展的に改編し構築する。

東京2020大会開催後の組織体制



スポーツのまちとして御殿場を盛り上げる官民連携組織へ改編

御殿場市
オリンピック・パラリンピック推進協議会

御殿場市
スポーツタウン推進連絡会

発展的
改編

スポーツタウン御殿場推進協議会